

平成29年2月銚子市教育委員会定例会議事録

1 日 時

平成29年2月24日（金）

午後3時00分 開 会 午後3時47分 閉 会

2 場 所

銚子市役所 3階庁議室

3 出席委員

教育長	石 川 善 昭
委 員	八 角 憲 男
委 員	鈴 木 猛 志
委 員	大八木 鷹 次
委 員	伊 藤 晴 美

4 出席職員

教育部長	山口 重幸	教育総務課長	柴 紀充
学校教育課長	遠藤 洋一	生涯学習スポーツ課長	春山 敏郎
学校教育課課長補佐	井上 新治	指導室長(兼小児言語指導センター所長)	高野美樹子
学校給食センター所長	舘 幸雄	生涯学習スポーツ課長補佐(兼文化会館長)	菅谷浩三郎
生涯学習スポーツ課長補佐(兼体育館長)	飯笹 博充	生涯学習スポーツ課長補佐(ジオパーク推進室長)	小川 正俊
青少年指導センター所長	塚本 義雄	市民センター所長	鈴木由美子
公正図書館長	大塚 明	銚子高等学校事務長	高森 良文

5 議題等

日程第2 議案第8号 平成29年度銚子市学校教育指導の指針について

日程第3 議案第9号 代決処分の承認を求めることについて（平成28年度銚子市一般会計（教育費）補正予算要求）

6 議事の内容

【教育長】 開会宣言 午後3時00分

ただいまより、平成29年2月銚子市教育委員会定例会を開会いたします。

では、直ちに本日の会議を開きます。

【教育長】

はじめに、議事録の承認についてお諮りいたします。

1月26日に開催いたしました平成29年1月教育委員会定例会の議事録を事前にお配りしておりますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

【教育長】

ご異議ないものと認めます、当該議事録について承認いたします。

【教育長】

それでは、私から教育委員会に関する報告をさせていただきます。

【教育長】

お手元にお配りした資料に沿って、前回の教育委員会定例会以降の報告をさせていただきます。

1点目ですが、1月27日に生活習慣病（小児）健診委員会を開催いたしました。出席者は医師会から、関谷先生、石上先生、久保田先生、校長会、養護部会、管理栄養士、保健師等でございます。内容ですが、今年度の生活習慣病予防検診の結果について、でございます。生活習慣病予防検診につきましては、肥満、脂質、血圧についての検査です。小学4年生397名について実施をいたしました。大きな問題を抱える児童は脂質が1名、肥満が10名でした。

2点目ですが、1月29日に海匠地区少年の日・地域のつどい大会（綱引き大会）に出席をしましてまいりました。銚子、旭、匝瑳の各地区から大会を勝ち抜いてきたチームが集まり、銚子市からは双葉小学校、春日小学校、豊里小学校が参加をいたしました。優勝は旭市の嚶鳴小学校でした。

3点目ですが、1月30日に千教研東総支会並びに千教組東総支部第5回教育研究集会が開催されました。管内の教職員約1,000名が出席をいたしました。今回は講師を招いての講演でした。講師は米村でんじろう氏の実験を交えた講話でした。

4点目ですが、1月31日に銚子マリーナトライアスロン大会実行委員会が開催されました。今年度の反省、次年度に向けての会議がありました。

5点目ですが、2月1日に生活習慣病と生活管理研修会を開催しました。1点目に申し上げました、生活習慣病の予防検診で指摘をされた保護者、一般の保護者33名が参加をしての研修会でした。講師の久保田先生、香取管理栄養士に講話をいただきました。

6点目ですが、2月5日に第52回銚子市民マラソン大会が開催されました。各委員の皆様にご出席をいただきました。

7点目ですが、2月5日に「ことばの冒険の旅「私のおすすめの本」発表会」がNPO法人BeCOM主催で開催をされました。市内の小学生21名、猿田小の児童が参加し、発表会が行われました。地域の方、保護者の方に大勢のご出席をいただきました。

8点目ですが、2月6日に都市教育長協議会第3回役員会が開催されました。内容は次年度の役員、都市教育長協議会からの文部科学省への要望事項についての協議が行われました。

9点目ですが、2月7日に消防署新庁舎見学に私と指導主事が行ってまいりました。

10点目ですが、2月15日に地教連表彰者選考会議が開催されました。私と、八角委員が出席をしましてまいりました。今年度は候補者としまして、教育功労表彰者10名、永年勤続顕彰者40名が全員候補者として選考されました。

11点目ですが、2月16日に医師会学校医委員と教育委員会との懇談会を行いま

した。医師会から、大野先生、石上先生、名雪先生、児玉先生、力武先生、久保田先生齋藤先生、間山先生、山口先生にご出席をいただきました。内容ですが、平成29年度入学予定就学児検診についてでした。次年度の新入生は今のところ368名を予定しております。また、今年度の各学校の検診結果について、特にアレルギーの保持者について市内のエピペン所持者ですが、小学校で10名、中学校で5名、市立高校で3名、計18名です。

12点目ですが、2月17日に銚子半島ハーフマラソン実行委員会が行われました。実施報告、収支決算等が協議されました。

13点目ですが、2月17日に北総教育事務所長第2次校長面接が行われました。市内の小中学校の一般教諭の異動について校長へ内示の提示がありました。各小中学校においては、3月の中頃、校長から内示をする予定です。

14点目ですが、2月18日に土曜教室が行われ、参加児童が44名、ボランティアの先生方6名に参加をいただきました。この土曜教室につきましては平成29年度も現場の先生方の力を借りて、同じような形で実施をしてみたいと考えております。学年は2年生から5年生までの実施を予定しております。

15点目ですが、校長目標申告最終面接が2月20日、22日、24日の3日間におきまして、小中学校の校長の人事評価に伴う目標申告を実施いたしました。各校におけます今年度の成果と課題についてでした。

16点目ですが、2月20日、暴風波浪警報が発令されたため、市内の小中全校で14時までには下校としたところでございます。

17点目ですが、2月21日に3月議会が開会されました。

18点目ですが、2月22日に銚子市教育論文表彰式を開催いたしました。3名の先生方が受賞されました。中学校1名、小学校2名であります。

19点目ですが、2月23日に3月議会の議案質疑が行われました。教育委員会関係に関わる議案の質問ですが、1点目は、高神小学校、春日小学校の大規模改修について質問がありました。次年度高神小学校の南側の校舎、春日小学校のトイレを中心とした大規模改修を予定しております。2点目は、小学校への図書館司書の配置について質問がありました。平成29年度から市内の小学校に図書館司書2名の配置を予定しております。

私からは以上でございます。続いて教育部より、平成29年度予算額内示について、説明させます。

【教育総務課長】

それでは、「平成29年度教育費予算要求額・内示額比較表」について、ご説明いたします。

別紙1をご覧ください。予算要求額と内示額の比較でございますが、これは、12月教育委員会定例会で議決していただきました平成29年度銚子市一般会計（教育費）予算の要求額と、財政当局から1月19日に内示された金額とで、大幅に増減のあった主なものを表にしたものでございます。それぞれの具体的な内容については、各所属長から説明させていただきます。

それでは、教育総務課所管分について、ご説明いたします。1 ページ目の教育総務課をご覧ください。

1 行目のその他事務局経費のうち中学校再編関係経費は、内示額は0円となりましたが、必要の都度、財政課と協議することとなりました。2 行目の小学校施設管理経費のうち業務委託料は、学校など不特定多数の人が利用する建築物に係る定期報告の委託でございまして、内示額は0円でございます。内容を精査し、平成29年度6月補正で対応することとなりました。3 行目の小学校施設大規模改修経費は、清水小体育館大規模改修で、内示額は0円でございます。特定財源の活用を検討するよう指示があり、平成29年度に補正予算で対応したいと思います。4 行目の猿田地区児童通学支援経費は、猿田地区の児童に対する通学支援で、当初、JRの通学補助を検討しておりましたが、スクールバスの運行に変更したことによる増額でございます。5 行目の中学校施設管理経費のうち業務委託料及び工事請負費についてですが、業務委託料は、小学校施設と同様に定期報告の委託内容を精査し、平成29年度6月補正で対応することとなりました。また、工事請負費は、三中の南面外壁改修工事は、改修範囲を精査するよう、三中の排水溝改修工事は、特定財源の活用を検討するようそれぞれ指示がありました。どちらも、平成29年度に補正予算で対応したいと考えております。6 行目の中学校大規模改修経費は、内示額は0円でございます。銚子中第二体育館解体は、平成29年度6月補正で対応することとし、5 中体育館大規模改修は、統合前の平成30年度に実施することとし、次年度に再度要求をすることとなりました。

教育総務課所管分は以上です。

【学校教育課長】

学校教育課所管分について、説明します。

はじめに、小学校教育支援補助員配置経費は、特別支援補助員17人の予算要求をしましたが、16人の予算内示がありました。1人分の賃金及び共済費が要求額より内示額が減額となっており、配当予算内で対応します。次に、その他小学校管理運営経費のうち、施設器具費は船木小学校インターホン設備の更新経費を要求しましたが、既定予算での対応又は補正予算での対応を指示されました。今後検討し、既定予算での対応が難しい場合は補正予算を要求します。光熱水費については、配当予算内での対応に努め、不足時は財政課と協議します。次に、中学校教育支援補助員配置経費は、特別支援補助員6人の予算要求をしましたが、5人の予算内示がありました。1人分の賃金及び共済費が要求額より内示額が減額となっており、配当予算内で対応します。最後に、その他中学校管理運営経費のうち、施設器具費として銚子中学校放送設備の更新経費を要求しましたが、緊急時の校内放送等にも対応できない状況は学校運営に大きく支障をきたすため、平成28年度中に教育総務課で対応することになったための減額です。光熱水費は、その他小学校管理運営経費と同様に配当予算内での対応に努め、不足時は財政課と協議します。

以上、学校教育課所管分の説明を終わります。

【学校給食センター所長】

学校給食センター所管分についてご説明します。

学校給食センター管理経費のうち光熱水費ということで、要求額4,368万円に対し、3,904万8千円の内示額でございました。減額の主な理由は、光熱水費のうち、給食センターで予算要求しておりますのは下水道料金と電気料金でございます。減額の対象となりましたのは電気料金で、今年度の実績に合わせて減額査定されたものです。

【小児言語指導センター所長】

小児言語指導センター所管分についてご説明いたします。

管理運営費のうち光熱水費ですが、70万円を要求いたしましたが内示は0円でした。こちらにつきましては今年度同様に本城小学校の小学校の光熱水費に含んでの対応との指示がありました。

小児言語指導センター所管分は以上です。

【生涯学習スポーツ課長】

生涯学習スポーツ課所管分について説明します。

文化資産活用経費及び銚子ジオパーク支援経費、日本遺産魅力発信推進経費については、いずれも事業で活用予定の補助事業の内示結果などを踏まえて、6月補正で要求することで財政課と協議が整っています。

【市民センター所長】

市民センター所管分について、ご説明いたします。

市民センター管理運営経費のうち光熱水費のみ現年度の実績ベースに減額された内示となりました。とりあえず、配当予算内で対応し、不足時には財政課と協議してまいります。

市民センター所管分は以上です。

【公正図書館長】

公正図書館所管分について、ご説明いたします。

図書館管理運営経費のうち、光熱水費については57万6千円の減額となりましたが、配当予算内で対応し、不足時には財政課と協議する予定です。

次に修繕料ですが、ダムウェーター修繕は内示額が0円でした。来年度再度予算要求する予定であります。

公正図書館所管分は以上です。

【青少年文化会館長】

続きまして、青少年文化会館所管分について説明します。

青少年文化会館管理運営経費のうち光熱水費が、199万6千円の減額となっておりますが、これは電気料が平成28年度の実績にあわせて削減されたことによるものです。配当予算内で対応し、不足時は財政課と協議します。

以上で、青少年文化会館所管分の説明を終わります。

【市立銚子高等学校事務長】

続きまして、市立銚子高等学校所管分についてご説明いたします。

その他高等学校管理関係経費のうち光熱水費についての差額202万8千円は、内示額の予算内での執行を予定しております。

以上で、市立銚子高等学校所管分の説明を終わります。

【教育長】

続きまして、銚子市立猿田小学校閉校式について事務局より報告をさせます。

【事務局】

銚子市立猿田小学校閉校式についてご報告いたします。

別紙2をご覧ください。3月18日午前10時30分より銚子市立猿田小学校閉校式を開催いたします。招待者は合計で110名です。詳細につきましては別紙をご覧ください。以上で報告を終わります。

【教育長】

その他に教育委員に報告することがありましたらお願いします。

【伊藤委員】

2月17日に文部科学省で、平成28年度市町村教育委員協議会に参加をいたしました。初等・中等教育施策の動向について説明がありました。学習指導要領の改正について、今後の教職員のあり方などの検討、支援を要する児童・生徒への教育のあり方の説明を受けました。

その次に滋賀県の大津市教育委員であり、兵庫教育大学大学院教授の木渡先生から新制度による教育委員の立場がどう変わるかという講話がありました。

最後に分科会に分かれ、意見交換を行いました。私は「学校現場における業務の適正化にむけて」という分科会に参加しまして、全国の27名ほどの教育委員の皆さんと意見交換などを行いました。日本におけるこれまでの学校と教員の姿ということで教員は教科指導、生活指導、部活動などを一体的に行う日本型学校教育は国際的に高く評価されて、子どもの人格的成長にとっても大きな影響を与えているとのことでした。ところが、多様化する課題が教員に集中し、授業などの教育指導に専念しづらい状況になっているので、今までの固定化された献身的な教育像を前提とした学校の組織体制では質の高い学校教育を持続させることは困難だというお話でした。

そして、平成29年の1月6日に文部科学省の大臣が発表したことが3つあり、1つ目は教員の働き方を改革し、教員が担うべき業務に専念できる環境整備を目指すこと、2つ目は部活動の適正化を推進し、部活動の負担を大胆に減らすこと、3つ目は国と教育委員会の支援対策を強化していくということでこの3本柱で平成29年度にあたっては先生方の負担が減るように学校のしくみをかえていくことを文部科学省が主体となってやっていくとのことでした。それについて委員の皆さんから様々な意見がでましたが、結果的には働き方改革ということが国で言われているので、それに則ったかたちで先生方の負担を軽減してほしいということになりました。

また、国と教育委員会の支援対策を強化するというので、文部科学省内に学校環境改善対策プロジェクトチームを設置して、業務改善アドバイザーの仕組みを創設し、各地の教育委員会へ派遣を行う予定であるとのことでした。報告は以上です。

【教育長】

ありがとうございました。いままでの報告事項の中でご質問等がございますか。

【伊藤委員】

公正図書館であったダムウェーターとはどういったものですか。

【公正図書館長】

荷物を運搬するためのエレベーターです。

【教育長】

他にご質問等はありませんか。

【教育長】

ないようですので、それでは、議事に入ります。

日程第1 議事録署名委員の指名を行います。

議事録署名委員は、先例にならい、八角委員、鈴木委員を指名します。

【教育長】

日程第2 議案第1号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職員朗読)

【教育長】

所管課長の提案理由の説明を求めます。

【学校教育課指導室長】

議案第8号「平成29年度 銚子市学校教育指導の指針」についてご説明いたします。

本指針は、学習指導要領の基本的な理念である「生きる力の育成」に向け、各小中学校・幼稚園が教育活動を進める上での手引きとして、毎年度作成しているものです。

平成29年度版の作成にあたっては、学習指導要領の基本的な考え方を踏まえ、千葉県学校教育指導の指針を参考にいたしました。「生きる力」を育成するためには、「地域に信頼される学校づくり」を土台に、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランス良く育てていくことが重要であると考えております。また、子どもたちが未来に向けてたくましく生き抜くためには、「ふるさと銚子」に誇りを持って成長していくことも大切であると考えております。そこで、「ふるさと銚子を知り、郷土に誇りを持って成長できる教育の実践」を引き続き謳ってまいります。表紙のデザインですが、本市の教育大綱に示されております「灯台のぬくもり」「朝日の希望」をイメージしたものにいたしました。

続いて、2枚目以降についてです。ここからは、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」に関係する重点項目に対して、具体的な内容を示しております。個々の事項につきましても、各学校における取組の継続性を考慮し、基本的に、28年度の内容を踏襲したものになっておりますが、より分かりやすく、更に実態にあったものとなるよう、一部、組み替えたり、文言を具体的にしたりするなどの手直しをいたしました。

例えば、小中学校版の「国際教育の推進」の項目には、「世界の多様な文化を受け入れ、尊重しようとする資質や能力の育成に努める」という内容を、また、「確かな児童生徒理解と生徒指導の充実」の項目には、「児童生徒が抱える課題を初期段階で解決するために、予防的な個別指導を意図的・計画的に進める」という内容を加えました。小中学校版及び幼稚園版共通の変更点といたしましては、「特別支援教育の充実」の項目で、インクルーシブ教育システムの構築に向けた取組の内容を「交流及び共同学習の充実に努める」というものから、「医療、保健、福祉、労働等との連携を図る」と変更いたしました。交流及び共同学習については、既に定着しているとの考えからです。県の学校教育指導の指針においても、昨年度と比べて大きな変更はございませんでし

たが、何点か加筆修正された点がございましたので、本市においても変更すべきかどうか検討いたしました。その結果、次期学習指導要領を見据えた変更点である「主体的・対話的で深い学びを目指す」「考え・議論する道徳を意識した指導方法の工夫・改善」という内容を小中学校版に加えることといたしました。

施策や事業については、小中学校版に「学校司書の配置」や「地域の教育資源を活用したふるさと学習（醤油造り）への支援」などを新しく加えました。小学校での醤油造り活動については、次年度から市内の醤油会社と準備を進めていく予定です。

雑駁ですが、以上でございます。なお、伊藤委員から、事前にご質問いただきました「幼稚園における津波避難訓練」ですが、約半数の園では、小学校と合同で実施しているとのことでした。津波避難訓練が全小中学校一斉に、同日実施になって2年になりますが、今後、幼稚園も加えての訓練を検討してまいりたいと思います。

本指針につきましても、各学校及び関係諸機関へ配布いたします。教職員へは、各学校で印刷の上、配付していただきます。4月以降は、教育委員会のホームページでも閲覧できるようにする予定です。

以上で議案第8号の説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

【教育長】

ありがとうございました。以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【八角委員】

3ページにあります、いじめ等相談メールの設置ですが、これはこれまでも実施していたのでしょうか。

【学校教育課指導室長】

はい。実施しておりました。継続事業でございます。

【八角委員】

仮に保護者がいじめだと感じた場合に仕組みとして、その子どもが通っている学校にメールをするということでしょうか。

【学校教育課指導室長】

学校にも窓口がございますが、相談メールについては教育委員会に届くようになっております。

【八角委員】

2ページの土曜教室の実施についてですが、2月18日の実施は児童44名、指導員が12名とのことでしたが、毎回参加する児童の推移はこれくらいの数字でしょうか。

【生涯学習スポーツ課長】

4月当初の参加数は90名以上おりましたが、学校の行事等と重なることがありますので、50名程度で推移しております。また、次年度からは2年生から5年生まで募集を行う予定です。

【八角委員】

参加児童の所属している小学校に偏り等は生じているのでしょうか。また、大学生

は講師として参加しているのでしょうか。

【生涯学習スポーツ課長】

全て学校を網羅しております。ですので、学校によって行事があるとその学校が抜けて人数にばらつきがでています。

大学生の講師は実績がありませんが、市立高校の高校生がボランティアで参加していただいております。

【教育長】

補足ですが、次年度も当初は学校の先生方が中心となると思いますが途中から一般のボランティアも募集していく予定です。また、高校、大学にもお願いできればと考えております。

【鈴木委員】

給食のアレルギーの対応ですが、現在どの程度まで対応をしているのでしょうか。

【学校給食センター所長】

給食のアレルギー対応につきましては、現在卵除去食のみ対応しております。今後アレルギーの対応給食の種類を増やす予定につきましては、安全面を考えますと同じ部屋の中で調理するのは危険であるため、今後も卵除去食のみを対応する予定です。

【教育長】

ほかに質疑はございますか。

【教育長】

質疑がないようですので、これをもって、質疑を終結します。

【教育長】

これより討論に入ります。討論はございませんか。

【教育長】

討論なしと認めます。

これより採決をいたします。議案第8号について、原案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【教育長】

挙手全員であります。

よって、議案第8号は原案のとおり承認することと決しました。

【教育長】

続きまして、日程第3 議案第9号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職員朗読)

【教育長】

所管課長の提案理由の説明を求めます。

【教育総務課長】

それでは、議案第9号「代決処分の承認を求めることについて（平成28年度銚子市一般会計（教育費）補正予算要求）」をご説明いたします。

平成28年度銚子市一般会計（教育費）補正予算要求は、本来ならば、教育委員会

にお諮りしてから3月市議会に上程させていただくのですが、事前に教育委員会にお諮りする時間的な余裕がなかったため、代決処分とさせていただきました。

それでは、別添資料「平成29年3月補正予算総括表」をご覧ください。

前回の教育委員会定例会の教育長からの報告の中で、その時点での要求内容をご説明させていただきましたが、これはその後、財政当局と協議した結果、このような要求内容になったものでございます。平成29年3月補正予算総括表は、教育委員会の要求分をまとめたものでございます。全体といたしましては、平成28年度銚子市一般会計教育費補正予算として、歳入2事業、合計8,181万4千円、歳出7事業、合計2億3,824万9千円をそれぞれ増額しようとするものでございます。裏面の繰越明許費1事業、2億5,134万7千円は次年度へ繰り越そうとするものでございます。それぞれの予算要求の具体的な内容については、各所属長から説明させていただきます。

それでは、このうち教育総務課所管分につきまして、ご説明いたします。

まず、歳入です。上の表をご覧ください。1行目の国庫支出金は、学校施設環境改善交付金で、小学校の大規模改修工事に対する交付金でございます。

次に歳出です。下の表をご覧ください。1行目、小学校施設大規模改修経費は、春日小学校のトイレ及び高神小学校のA棟の大規模改修工事に係る経費を増額補正しようとするものです。2行目、幼稚園施設管理経費は、豊里幼稚園屋根防水改修工事の契約差金が生じたため減額補正をしようとするものです。

次に繰越明許費です。裏面をご覧ください。小学校施設大規模改修経費は、歳入、歳出でご説明した同事業の経費です。この事業は、国の補正予算を活用するため、これから事業を開始することになりますので、今年度中には事業が終わらないため、平成28年度に予算化した上で、来年度に繰り越すものです。

教育総務課分は以上です。

【学校教育課長】

学校教育課所管分について、説明します。

歳入が1事業280万4千円の減額補正、歳出が4事業で、計1,059万8千円の減額補正です。

まず、歳入について説明します。幼稚園就園奨励費補助金、280万4千円の減額は、後ほど歳出の私立幼稚園関係経費のなかで説明します、私立幼稚園就園奨励費補助金の国庫補助金で、対応する歳出が減となったため、国庫補助金も減額補正するものです。

次に、歳出について説明します。歳出の上から3行目、小学校パソコン設置・管理経費は、49万3千円の減額で、小・中学校教育用パーソナルコンピュータ（平成28年度導入分）一式の賃貸借契約が満了し、新たに契約したところ、契約差金が生じ、当初予算で見込んだ額よりも減となったため、減額補正しようとするものです。次の行のその他小学校管理運営経費は、430万5千円の減額で、内訳は、光熱水費が380万円の減額と警備委託料が50万5千円の減額です。光熱水費は、主に電気料金に不用額が生じたもので、当初予算で見込んだ額より燃料調整費が低額をなったこと、警備委託料は、新たに委託契約を締結した際に契約差金が生じ、不用額が見込

まれるため、それぞれ減額補正をしようとするものです。次の行の私立幼稚園関係経費は、500万円の減額で、私立幼稚園へ交付する就園奨励費補助金の減額補正です。この事業の内容は、世帯の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的に保育料等の補助を行っているもので、当初予算の見込みよりも対象者が減となり不用額が見込まれるため、減額補正しようとするものです。

最後に、学校保健関係経費、80万円の減額です。これは、幼稚園、小・中学校、市立高等学校の教職員の、定期健康診断等に係る検査委託料について、人間ドックの受診者が多かったことにより、委託料の支出が少なくなったため、減額補正しようとするものです。

以上、学校教育課所管分の説明を終わります。

【銚子高等学校事務長】

その他高等学校管理関係経費150万円の減額でございます。

これは、節電・節水や電力供給契約業者の変更による、光熱水費の低減のため、減額補正をしようとするものです。

以上で、市立銚子高等学校所管分の説明を終わります。

【教育長】

ありがとうございました。以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【伊藤委員】

学校教育課の小・中学校教育用パソコンの賃貸借契約についてですが、これはリースということでしょうか。また、その契約先はどこですか。

【学校教育課長】

はい、リースです。契約先は東総コンピュータシステムです。

【教育長】

ありがとうございました。ほかに質疑はございませんか。

【教育長】

ほかに質疑がないようですので、これをもって、質疑を終結します。

【教育長】

これより討論に入ります。討論はございませんか。

【教育長】

討論なしと認めます。

これより採決をいたします。議案第9号について、原案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【教育長】

挙手全員であります。

よって、議案第9号は原案のとおり承認することと決しました。

【教育長】

以上をもちまして、平成29年2月銚子市教育委員会定例会を閉会いたします。

銚子市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

平成29年3月29日

署名委員 八角憲男

署名委員 鈴木猛志